

# 仕 様 書

## 1 総則

本仕様書は、秋田県立男鹿海洋高等学校の第一体育館及び第二体育館における既存照明器具ＬＥＤ化修繕について定める。

## 2 導入の目的

この仕様書は、秋田県立男鹿海洋高等学校の第一体育館及び第二体育館で使用している水銀ランプ（メタルハライドランプ）照明のＬＥＤ化を図ることで、より効果的な消費電力量削減に伴う温室効果ガス削減及び維持経費削減を図ることを目的としている。そのため、ＬＥＤ照明器具の本来の機能を維持し、常時良好な状態において使用できるよう契約者は誠意をもって確実に実施するものとする。

また、本事業により「省エネ法」、節電・省エネ関連計画の削減目標達成に向けた取組みを推進する。

## 3 概要

- (1) 修繕名称 第一体育館及び第二体育館既存照明器具ＬＥＤ化修繕
- (2) 数 量 ５０台
- (3) 修繕場所 秋田県立男鹿海洋高等学校（住所：男鹿市船川港南平沢字大畑台４２）
- (4) 対象室及び対象箇所 別添「照明器具のＬＥＤ化対象室」のとおり
- (5) 履行期限 令和８年１１月３０日（月）

## 4 修繕内容

- (1) 既設照明器具本体及び昇降装置の取り外し・撤去
- (2) ＬＥＤ照明器具は固定金具を用いて取り付ける
- (3) 電源ケーブルの接続作業
- (4) 照明器具本体に専用のガードを取り付ける
- (5) 点灯試験

## 5 ＬＥＤ照明器具の仕様

- (1) 品 名 ＬＥＤ高天井用照明器具
- (2) 台 数 ５０台（第一体育館４０台、第二体育館１０台）
- (3) 明るさ相当 水銀ランプ７００Ｗ相当
- (4) 定格消費電力 平均（２００Ｖ／２４２Ｖ）１７０Ｗ
- (5) 器具光速 ３４１００ℓm
- (6) 光源色 昼白色（５０００ｋ）
- (7) 光束維持時間 ６０００時間（光束維持率９０％）
- (8) 電源 電源ユニット内蔵型
- (9) 定格入力電圧 ２００～２４２Ｖ対応
- (10) その他 （一社）日本照明工業会ガイド３０１に準拠していること
- (11) 照明メーカーは、日本照明工業会に加盟する国内メーカーであること。
  - (a) グレア・フリッカーを防止する処置が施されていること
  - (b) LEDチップメーカーの特許を侵害していないこと
  - (c) 環境配慮商品であること

## 6 要求要件

- (1) 照明器具（物品）の調達  
LED照明器具及び付属部品を交換する場合は、新品であることとする。
- (2) 設置工事  
LED 照明器具の納入及び設置を行うこととする。  
交換作業は足場組み立てを要する（高所作業リフターの使用は不可）。
- (3) 梱包材や既存水銀ランプ等の撤去処分  
梱包材や取り外した照明設備は受注者で処分とする。
- (4) 選定したLED高天井用照明器具は天井の高さを考慮したものとする  
(天井高：第一体育館12m、第二体育館8m)
- (5) 保証期間  
保証期間は、LED 照明器具の設置完了の日から5年間とする。

## 7 修繕（設置）仕様

- (1) 契約後、速やかに工程表を作成し、施設管理担当者の承諾を受けること。
- (2) 設置作業に先立ち、現場調査および回路調査等を十分に行うこと。仕様書等との相違を発見した場合は、速やかに監督員へ報告し、協議を行うこと。
- (3) 作業期間および作業時間は事前に協議して決定する。ただし、授業や学校行事等の事情により、変更が生じる場合があることに留意すること。
- (4) 納入・搬入経路、および敷地内における車両の駐停車については、施設管理担当者の承諾を得ること。
- (5) 作業にあたっての安全管理については、施設管理担当者等と協議を行い、受注者の負担で必要な措置を講じること。特に児童生徒、職員および来校者等の安全確保に万全を期すること。
- (6) 停電等、運営上必要な機能を停止させる場合は、事前に施設管理担当者等と日程を調整し、事故や紛争等の防止に努めること。
- (7) 作業中は粉塵の飛散に十分注意して養生を行い、作業終了後は速やかに清掃を行うこと。
- (8) 設置作業の前後に当該照明回路の絶縁測定を実施し、作業による絶縁劣化等がないことを確認すること。

## 8 特記事項

- (1) 検査は、発注者および受注者の双方立ち会いのもと、点灯試験等を行ったうえで完了とする。
- (2) 本仕様書に明記のない事項については、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」の最新版を準用するほか、疑義が生じた場合は発注者と協議すること。